

# 神奈川県 の 農 林 水 産 業 の 概 要

## 特徴・取組

神奈川県は、関東平野の南西部に位置し、北は東京都に接し、東は東京湾に、南は相模湾にそれぞれ面している。北西部に連なる丹沢や箱根などの山間地域と東部丘陵地帯に挟まれた中央部を南に流れる相模川中下流域に平野が広がる。気候は、太平洋の黒潮の影響を受けているため、温暖で雨量の多い太平洋側気候である。

また、神奈川県の人口は約920万人で全国総人口の7.3%を占め、全国第2位となっている。

神奈川県内の事業所数は約29万事業所、従業者数は346万人、企業等の数は約20万企業であり、いずれも全国第4位である。

また、産業大分類別の事業所数をみると、最も多いのは「卸売業、小売業」の約6万6千事業所（事業所数全体に占める割合23.0%）であり、このうち「飲食料品卸売、小売業」は約1万5千事業所あり、年間商品販売額は約5兆3千億円（全国の飲食料品卸売業、小売業の年間販売額に占める割合4.2%）となっている。

農業は、農家一戸当たり耕地面積が0.9haと全国平均の2.5haと比べて規模は小さいが、野菜や花きを中心に、高い技術力を生かして農地を高度に利用した土地生産性の高い経営が行われている。耕地面積に占める畑の割合が80%と全国平均の46%と比べて高く、温暖な気候や大消費地に近いという利点を生かして、野菜や果実のほか、牛乳、豚肉など生鮮食料を中心とした生産が盛んである。

漁業は、黒潮の影響を受けるため相模湾や東京湾は多種多様な魚介類に恵まれている。また、三崎漁港を基地としたまぐろ類等の遠洋漁業のほか、わかめ類等の海面養殖業、あゆ及びうぐい・おいかわの内水面漁業が行われている。

基幹的農業従事者のうち65歳以上の割合は6割となっており、担い手の育成・確保が課題である。

このため、農家出身者以外の就農希望者や農業参入を希望する企業に対し、「就農支援ワンストップサービス」を提供するとともに、農家子弟を含む就農希望者を対象に必要な技術習得等の教育、研修を実施している。平成29年度から令和2年度における「就農支援ワンストップサービス」の利用者数は1,198名で、うち125名が就農し12社の企業が農業に参入した。（同期間中の全就農者は630名、うち農家出身者以外は231名）

## 主な農林水産物

### パンジー（花壇用苗もの類）

川崎市を中心に栽培され、京浜市場への出荷、JA直売所、庭先等で販売されている。（出荷量全国2位）



### キウイフルーツ

県西地域を中心に栽培され、京浜市場のほか、北関東や東北地方にも出荷されている。（収穫量全国4位）



### うめ

小田原市を中心に栽培され、梅干し用は多くが近隣市町村で加工されている。（収穫量全国5位）



### キャベツ

三浦横須賀、横浜、藤沢の野菜指定産地があり、京浜市場、北関東、東北地方、北海道にも出荷されている。（収穫量全国6位）



### だいこん

三浦横須賀が野菜指定産地であり、京浜市場のほか、北関東、東北地方、北海道にも出荷されている。（収穫量全国5位）



### めばち

漁獲量のほとんどが三浦市三崎港に水揚げされ、京浜市場を中心に出荷されている。（漁獲量全国3位）



### こまつな

横浜市、川崎市、平塚市、茅ヶ崎（ちがさき）市を中心に周年栽培されている。（収穫量全国5位）



### みかん

県西・湘南地域で栽培され、古くから、カナダへ輸出されている。（収穫量全国11位）



### 生乳

湘南・県西地域を中心に乳用牛が飼養され、一部農家は乳製品の製造を行っている。



### 日本なし

横浜市、川崎市、小田原市を中心に栽培が行われ、そのほとんどが直売されている。（収穫量全国15位）



# 神奈川県内の各地域における農林水産物

## 県央地域

【農畜産物】水稲、トマト、きゅうり、レタス、スイートコーン、大豆、やまといも、いちご、なし、ゆず、ブルーベリー、茶、スイートピー、乳用牛（生乳）、鶏卵、豚

【林産物】しいたけ

【水産物】あゆ

## 横浜川崎地域

【農畜産物】キャベツ、こまつな、ほうれんそう、のらぼう菜（川崎市で江戸時代から栽培されているナバナの一種）、さといも、ばれいしょ、日本なし、メロン、トマト、パンジー（花壇用苗もの類）、シクラメン（鉢もの類）、肉用牛、豚

【水産物】あなご、のり

## 横須賀三浦地域

【農畜産物】キャベツ、だいこん、すいか、かぼちゃ、みかん、いちご、メロン、ミニかぼちゃ、とうがん、肉用牛

【水産物】まぐろ類、さば、いわし、のり、わかめ、ひじき、たちうお

## 県西地域

【農畜産物】水稲、なす、たまねぎ、さといも、いちご、みかん、湘南ゴールド（神奈川県育成のかんきつ）、キウイフルーツ、うめ、日本なし、いちじく、レモン、茶、肉用牛、乳用牛（生乳）

【林産物】しいたけ

【水産物】まあじ、わかさぎ

## 湘南地域

【農畜産物】水稲、きゅうり、トマト、ねぎ、レタス、なす、さといも、いちご、みかん、らっかせい、バラ（切り花類）、乳用牛（生乳）、豚

【林産物】しいたけ、ひらたけ

【水産物】しらす、はまぐり



# 神奈川県 の 農 業 ( 1 )

- ・耕地面積は1万8,200haで全国第45位。内訳は、田が3,530haで45位、畑が1万4,600haで27位。
- ・総農家数は2万1,290戸で全国第39位。
- ・基幹的農業従事者数は1万6,455人で全国第37位。

## 耕地面積

| 区 分       | 神 奈 川 県    | 全 国           | 全国順位 |
|-----------|------------|---------------|------|
| 耕地面積      | 18,200 ha  | 4,349,000 ha  | 45   |
| 田         | 3,530 ha   | 2,366,000 ha  | 45   |
| 畑         | 14,600 ha  | 1,983,000 ha  | 27   |
| 普通畑       | 11,300 ha  | 1,126,000 ha  | 22   |
| 樹園地       | 3,370 ha   | 263,200 ha    | 23   |
| 牧草地       | - ha       | 593,400 ha    | -    |
| 参考) 総土地面積 | 241,611 ha | 37,797,463 ha | 43   |

出典：「令和3年耕地面積(7月15日現在)」、「令和3年全国都道府県市区町村別面積調」(国土交通省国土地理院)

## 荒廃農地面積

| 区 分    | 神 奈 川 県  | 全 国        | 全国順位 |
|--------|----------|------------|------|
| 荒廃農地面積 | 1,441 ha | 281,831 ha | 43   |

出典：「令和2年の都道府県別の荒廃農地面積」

## 担い手への農地の集積状況

| 区 分       | 神 奈 川 県  | 全 国          | 全国順位 |
|-----------|----------|--------------|------|
| 担い手への集積面積 | 3,816 ha | 2,535,115 ha | 44   |
| 集積率       | 20.7 %   | 58.0 %       | 45   |

出典：「農地中間管理機構の実績等に関する資料(令和2年度版)」

注：農地中間管理機構を介さないものを含む。  
令和3年3月末の数値である。

## 農業経営体数、農家数及び集落営農数

| 区 分      | 神 奈 川 県      | 全 国           | 全国順位 |
|----------|--------------|---------------|------|
| 農業経営体数   | 11,402 経営体   | 1,075,705 経営体 | 41   |
| 法人経営体    | 294 経営体      | 30,707 経営体    | 40   |
| 総農家数     | 21,290 戸     | 1,747,079 戸   | 39   |
| 販売農家     | 10,479 戸     | 1,027,892 戸   | 43   |
| 参考) 世帯総数 | 4,223,706 世帯 | 55,830,154 世帯 | 2    |
| 集落営農数    | 5 集落営農       | 14,490 集落営農   | 45   |

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)、「集落営農実態調査(令和3年2月1日現在)」

## 基幹的農業従事者数及び認定農業者数

| 区 分                  | 神 奈 川 県     | 全 国           | 全国順位 |
|----------------------|-------------|---------------|------|
| 基幹的農業従事者数            | 16,455 人    | 1,363,038 人   | 37   |
| 男                    | 10,177 人    | 822,144 人     | 36   |
| 女                    | 6,278 人     | 540,894 人     | 37   |
| 65歳以上                | 10,686 人    | 948,621 人     | 39   |
| 基幹的農業従事者数に対する65歳以上割合 | 64.9 %      | 69.6 %        | -    |
| 認定農業者数               | 2,071 経営体   | 233,806 経営体   | 34   |
| 法人数                  | 194 法人      | 26,080 法人     | 42   |
| 参考) 総人口数             | 9,237,337 人 | 126,146,099 人 | 2    |

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「認定農業者の認定状況(令和2年3月末現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)

令和4年3月10日時点における最新の統計等の公表データを使用

# 神奈川県 の 農 業 ( 2 )

- ・ 農業産出額は659億円で全国第37位。内訳は、野菜が345億円、果実が64億円、畜産が147億円。
- ・ 農畜産物の生産状況は、ミニかぼちゃが全国第1位、パングー（花壇用苗もの類）が2位、とうがんで3位、キウイフルーツが4位。
- ・ 農業者等による生産関連事業は、農産物直売所の年間販売金額が274億円で全国第15位。事業体数は910事業体で6位。

## 農業産出額

| 区 分    | 神 奈 川 県 | 全 国       | 全国順位 |
|--------|---------|-----------|------|
| 農業産出額  | 659 億円  | 89,557 億円 | 37   |
| 米      | 31 億円   | 16,551 億円 | 45   |
| 麦類     | 0 億円    | 521 億円    | 33 * |
| 雑穀     | 0 億円    | 77 億円     | 37   |
| 豆類     | 2 億円    | 712 億円    | 29   |
| いも類    | 17 億円   | 2,391 億円  | 19   |
| 野菜     | 345 億円  | 22,520 億円 | 22   |
| 果実     | 64 億円   | 8,741 億円  | 34   |
| 花き     | 41 億円   | 3,080 億円  | 24   |
| 工芸農作物  | 1 億円    | 1,553 億円  | 42   |
| その他作物  | 9 億円    | 697 億円    | 20 * |
| 畜産     | 147 億円  | 32,279 億円 | 36   |
| 肉用牛    | 12 億円   | 6,863 億円  | 40   |
| 乳用牛    | 41 億円   | 9,310 億円  | 30   |
| 生乳     | 36 億円   | 7,798 億円  | 30   |
| 豚      | 52 億円   | 6,596 億円  | 27   |
| 鶏      | 41 億円   | 8,724 億円  | 35   |
| 鶏卵     | 40 億円   | 4,577 億円  | 28   |
| ブロイラー  | - 億円    | 3,621 億円  | - *  |
| その他畜産物 | 1 億円    | 787 億円    | 38   |
| 加工農産物  | 2 億円    | 436 億円    | 21   |

出典：「令和2年生産農業所得統計」

注：1 「全国」の値は、都道府県別に推計した農業産出額を合計した値であり、全国推計した農業総産出額とは一致しない。

2 「\*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

## 農畜産物の生産状況

| 区 分           | 年次  | 神 奈 川 県      | 全 国         | 全国順位 |
|---------------|-----|--------------|-------------|------|
| ミニかぼちゃ        | 収穫量 | H30 105 t    | 352 t       | 1    |
| パングー（花壇用苗もの類） | 出荷量 | R2 6,980 千本  | 113,400 千本  | 2    |
| とうがん          | 収穫量 | H30 1,252 t  | 9,202 t     | 3 *  |
| キウイフルーツ       | 収穫量 | R2 1,400 t   | 22,500 t    | 4 *  |
| だいこん          | 収穫量 | R2 73,600 t  | 1,254,000 t | 5    |
| こまつな          | 収穫量 | R2 7,040 t   | 121,900 t   | 5    |
| うめ            | 収穫量 | R2 1,380 t   | 71,100 t    | 5    |
| キャベツ          | 収穫量 | R2 66,600 t  | 1,434,000 t | 6    |
| 切り花類（ばら）      | 出荷量 | R2 10,200 千本 | 200,800 千本  | 6    |
| かぼちゃ          | 収穫量 | R2 4,000 t   | 186,600 t   | 7    |
| さといも          | 収穫量 | R2 5,000 t   | 139,500 t   | 8    |
| ほうれんそう        | 収穫量 | R2 8,130 t   | 213,900 t   | 8    |

出典：「野菜生産出荷統計」、「果樹生産出荷統計」、「特産果樹生産動態等調査」、「地域特産野菜生産状況調査」、「花き生産出荷統計」

注：「\*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

## 農業生産関連事業の年間販売金額及び事業体数

| 区 分    | 神 奈 川 県 | 全 国        | 全国順位          |    |
|--------|---------|------------|---------------|----|
| 農産物直売所 | 総額      | 27,434 百万円 | 1,053,366 百万円 | 15 |
|        | 事業体数    | 910 事業体    | 23,650 事業体    | 6  |
| 農産加工   | 総額      | 5,241 百万円  | 946,841 百万円   | 41 |
|        | 事業体数    | 410 事業体    | 32,400 事業体    | 38 |
| 観光農園   | 総額      | 746 百万円    | 35,943 百万円    | 16 |
|        | 経営体数    | 240 経営体    | 5,290 経営体     | 5  |

出典：「令和元年度6次産業化総合調査」

令和4年3月10日時点における最新の統計等の公表データを使用

# 神 奈 川 県 の 林 業

- ・ 林業産出額は4.8億円で全国第45位。そのうち、栽培きのご類生産が3.7億円。
- ・ 林産物の生産状況は、生きくらげ類が全国第16位、ひらたけが19位。
- ・ 製材工場数は20工場で全国第44位。

## 林野面積

| 区 分   | 神 奈 川 県   | 全 国           | 全国順位 |
|-------|-----------|---------------|------|
| 林野面積  | 93,524 ha | 24,770,201 ha | 44   |
| 国宧林   | 9,454 ha  | 7,153,338 ha  | 41   |
| 民宧林   | 84,070 ha | 17,616,863 ha | 43   |
| 人工林面積 | 36,495 ha | 10,203,842 ha | 43   |

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「森林資源の現況(平成29年3月31日現在)」

## 林業経営体数

| 区 分    | 神 奈 川 県 | 全 国        | 全国順位 |
|--------|---------|------------|------|
| 林業経営体数 | 139 経営体 | 34,001 経営体 | 43   |
| 法人経営体  | 44 経営体  | 4,093 経営体  | 35   |

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

## 林業産出額

| 区 分      | 神 奈 川 県 | 全 国        | 全国順位 |
|----------|---------|------------|------|
| 林業産出額    | 4.8 億円  | 4,286.4 億円 | 45   |
| 木材生産     | 1.1 億円  | 1,943.7 億円 | 44   |
| 栽培きのご類生産 | 3.7 億円  | 2,259.6 億円 | 41   |

出典：「令和2年林業産出額」

注：「全国」の値は、都道府県別に推計した林業産出額を合計した値であり、全国推計した林業産出額とは一致しない。

## 林産物の生産状況

| 区 分    | 神 奈 川 県            | 全 国                    | 全国順位 |
|--------|--------------------|------------------------|------|
| 素材生産量  | 11 千m <sup>3</sup> | 19,882 千m <sup>3</sup> | 44   |
| 針葉樹    | 10 千m <sup>3</sup> | 18,037 千m <sup>3</sup> | 44   |
| すぎ     | 6 千m <sup>3</sup>  | 11,663 千m <sup>3</sup> | 44   |
| ひのき    | 4 千m <sup>3</sup>  | 2,722 千m <sup>3</sup>  | 34   |
| 広葉樹    | 1 千m <sup>3</sup>  | 1,845 千m <sup>3</sup>  | 43   |
| 生きくらげ類 | 生産量 19.4 t         | 1,708.9 t              | 16 * |
| ひらたけ   | 生産量 8.0 t          | 3,823.6 t              | 19 * |
| なめこ    | 生産量 2.9 t          | 22,835.3 t             | 29 * |
| たけのこ   | 生産量 24.5 t         | 26,448.5 t             | 35   |
| 生しいたけ  | 生産量 276.3 t        | 70,279.6 t             | 37   |

出典：「令和2年木材需給報告書」、「令和2年特宧林産基礎資料」

注：「\*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

## 製材工場数

| 区 分             | 神 奈 川 県 | 全 国      | 全国順位 |
|-----------------|---------|----------|------|
| 工場数             | 20 工場   | 4,115 工場 | 44   |
| 製材用素材の入荷があった工場数 | 20 工場   | 4,067 工場 | 44   |
| 国産材のみ           | 19 工場   | 3,237 工場 | 42   |
| 国産材と輸入材         | - 工場    | 653 工場   | -    |

出典：「令和2年木材需給報告書」

令和4年3月10日時点における最新の統計等の公表データを使用

# 神 奈 川 県 の 漁 業

- ・海面漁業・養殖業産出額は172億円で全国第26位。
- ・水産物の生産状況は、海面漁業漁獲量でかつお類が全国第8位、まぐろ類が9位、海面養殖業収穫量でわかめ類が7位、内水面漁業漁獲量であゆが4位。
- ・漁業者等による生産関連事業は、水産物直売所の年間販売金額が9億2,400万円で全国第14位。

## 漁船隻数

| 区 分  | 神 奈 川 県 | 全 国       | 全国順位 |
|------|---------|-----------|------|
| 漁船隻数 | 1,779 隻 | 132,201 隻 | 27   |
| 動力漁船 | 844 隻   | 69,920 隻  | 28   |

出典：「2018年漁業センサス(平成30年11月1日現在)」

注：漁船隻数は、海面漁業経営体が漁業生産のために使用した漁船の数である。

## 漁業経営体数

| 区 分       | 神 奈 川 県   | 全 国        | 全国順位 |
|-----------|-----------|------------|------|
| 海面漁業経営体数  | 1,005 経営体 | 79,067 経営体 | 27   |
| 内水面漁業経営体数 | 24 経営体    | 4,772 経営体  | 37   |

出典：「2018年漁業センサス(平成30年11月1日現在)」

## 漁業就業者数

| 区 分      | 神 奈 川 県 | 全 国       | 全国順位 |
|----------|---------|-----------|------|
| 海面漁業就業者数 | 1,848 人 | 151,701 人 | 28   |
| 男        | 1,768 人 | 134,186 人 | 27   |
| 女        | 80 人    | 17,515 人  | 28   |

出典：「2018年漁業センサス(平成30年11月1日現在)」

## 漁業産出額

| 区 分         | 神 奈 川 県 | 全 国       | 全国順位 |
|-------------|---------|-----------|------|
| 海面漁業・養殖業産出額 | 172 億円  | 13,484 億円 | 26   |

出典：「令和元年漁業産出額」

## 水産物の生産状況

| 区 分          | 神 奈 川 県  | 全 国         | 全国順位 |
|--------------|----------|-------------|------|
| 海面漁業・養殖業生産量  | 31,415 t | 4,182,983 t | 26 * |
| 海面漁業漁獲量      | 30,599 t | 3,213,334 t | 22   |
| かつお類         | 9,052 t  | 195,900 t   | 8    |
| まぐろ類         | 6,923 t  | 177,029 t   | 9 *  |
| 海面養殖業収穫量     | 816 t    | 969,649 t   | 30 * |
| わかめ類         | 518 t    | 53,809 t    | 7 *  |
| 内水面漁業・養殖業生産量 | 384 t    | 50,832 t    | 18 * |
| 内水面漁業漁獲量     | 345 t    | 21,745 t    | 9 *  |
| あゆ           | 324 t    | 2,084 t     | 4 *  |
| 内水面養殖業収穫量    | 39 t     | 29,087 t    | 33 * |
| あゆ           | 14 t     | 4,044 t     | 12 * |

出典：「令和2年漁業・養殖業生産統計」

注：1 海面漁業・養殖業生産量は、当該都道府県に所在する漁業・養殖業経営体の生産量である。

2 「\*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

3 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所事故の影響を受けた区域において、同事故の影響により出荷制限又出荷自粛の措置がとられたものについては、生産量に含めていない。

## 漁業生産関連事業の年間販売金額及び事業体数

| 区 分     | 神 奈 川 県 | 全 国       | 全国順位        |      |
|---------|---------|-----------|-------------|------|
| 水産加工    | 総額      | 1,523 百万円 | 175,132 百万円 | 22   |
|         | 事業体数    | 70 事業体    | 1,500 事業体   | 4    |
| 水産物直売所  | 総額      | 924 百万円   | 36,489 百万円  | 14 * |
|         | 事業体数    | 40 事業体    | 800 事業体     | 3 *  |
| 漁家レストラン | 総額      | 722 百万円   | 11,822 百万円  | 7 *  |
|         | 事業体数    | 20 事業体    | 420 事業体     | 6 *  |

出典：「令和元年度6次産業化総合調査」

注：「\*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

令和4年3月10日時点における最新の統計等の公表データを使用

# 神奈川県 の 農 林 水 産 業 の 話 題 等

## 地産地消の推進におけるブランド化等の取組

神奈川県は、「かながわ農業活性化指針」の施策の方向の一つとして、県民ニーズに応じた新鮮で安全・安心な農畜産物の生産と、県民への認知度向上による県産農畜産物の利用拡大を推進。

### ○県産農畜産物のブランド力の強化

神奈川県内で生産される優れた農林水産物及びその加工品の認知度を高め、利用拡大を図るため、県と生産者団体で構成する「かながわブランド振興協議会」が設立され、県産農畜産物等を「かながわブランド」として登録。（72品目、125登録品）※令和3年12月31日現在

また、協議会は、かながわブランドをはじめ県産品を積極的に取り扱う販売店・飲食店を「かながわブランドサポート店」として登録。（販売店376店舗、飲食店212店舗）※令和3年11月10日現在

### ○新鮮で安全・安心な農畜産物の生産を支える直売所

神奈川県内では、消費者ニーズに対応できるよう大型直売センター（注）をはじめ、多くの直売所が展開。（事業体数910事業体・全国第6位（令和元年度））

神奈川県は、農業産出額が全国第37位（令和2年）であるが、直売所での自家生産物及び自県産の販売額は全国第15位（令和元年度）となっている。販路として直売所が大きな役割を果たしている。

注：大型直売センターとは、県の定義で、売場面積100㎡以上で地域内の農産物等の紹介等情報発信機能を有し農協が主体で整備した施設。



かながわブランドに登録されている、  
かながわ生まれの「湘南ゴールド」

## 県育成いちご新品種「かなこまち」販売開始

神奈川県農業技術センターが育成したいちごの新品種「かなこまち」（令和2年9月2日品種登録出願）は、令和3年6月から県内の生産者による栽培を開始、12月から収穫が始まり、JAの直売施設等で消費者向けの販売が行われている。

「かなこまち」は、鮮やかな赤色で果実の中まで赤色となり、大粒で、糖度が高く、酸味とのバランスがよい「爽やかな食味」が特徴の品種。観光摘み採り園及び直売向けの栽培のほか、ほどよい硬さで傷みにくいため市場出荷向けにも適しており、今後、県オリジナル品種として導入・普及が期待されている。



いちごの新品種  
「かなこまち」